

平成29年度 第3回 軽量化研究会 技術セミナーのご案内

大型スポーツバイク「CBR1000RR」のチタン製燃料タンク等応用製品を展示する予定です。

13:30～13:50 軽量化研究会の紹介 および 参加企業紹介

13:50～14:40 「チタンの基礎知識と日本のチタン産業の最新情報」

【講師】 一般社団法人 日本チタン協会 企画部長 木下和宏 氏

【講演の概要】

金属チタンの物性、機械的性質などの基礎的な知識、展伸材の製造法と製品、チタンの加工の基礎と留意点、日本のチタン産業の現状などの一般的概要を説明。続いて、最新の用途開発の状況を紹介する。

【プロフィール】

昭和55年、新日本製鐵入社。室蘭製鐵所にて製鋼の技術開発を担当。昭和60年、半導体製造の子会社に出向。平成5年、新日本製鐵本社チタン部に異動。チタンの用途開発（海洋土木、自動車、船舶分野）を担当。平成23年より、日本チタン協会に移籍、現職。

休憩(14:40-14:50)

14:50～15:30 「2輪の軽量化とチタン製燃料タンクの開発」

【講師】 株式会社 本田技術研究所 二輪R&Dセンター

第一技術開発室室長 後藤 悌四郎氏

【講演概要】

HONDAの大型バイクを生産する熊本製作所で取り組んだ“ものづくり改革”から、一例として『軽量化技術の手の内化』取組み事例を紹介する。現在、お客様への提供価値（商品魅力）の多様化と増加、法規対応手法の高難易度化から、より困難な状況になっている。この状況下で“ただの材料置換作業”としない取組みを紹介する。

【プロフィール】

1962年 大分県に生まれ、81年本田技術研究所入社し、車体設計室に配属。主に大型バイクの開発に従事。98年から4年間の海外駐在中から商品企画を担当し、帰国後大型機種の開発責任者、14年から熊本研究所の開発室室長、17年から朝霞研究所に戻り、全モデルの車体設計室課の室長に就き、現在に至る。

15:30～16:00 「最近のチタン応用製品と加工技術」

【講師】 株式会社 東京チタニウム 代表取締役 小澤 良太 氏

【講演概要】

最近のチタン応用製品（医療、航空宇宙、民生品など）とチタン加工技術の紹介。取り組み中のチタン合金加工技術の課題、世界のチタンメーカー訪問談、コミュニティースペース『T-Cafe』の紹介なども行う。

【プロフィール】

1980年生まれ 37歳、2000年入社以来、『現地、現物主義』で中国、ロシア、アメリカなど世界のチタンメーカーを巡り、そこで得た知識、経験を顧客の多種多様なニーズに合わせセールスエンジニアして参りました。営業部長へ経て、2015年より現職。

日時 平成29年 12月6日(水) 13:30～16:30

場所 新都心ビジネス交流プラザ 4階会議室 C
さいたま市中央区上落合2-3-2(※会場へのアクセスは裏面をご覧ください)

定員 50人(定員になり次第締め切ります)

参加費 軽量化研究会及び自動車産業部会会員 無料
公社会員 1,000円
上記以外(一般) 2,000円(消費税込、当日現金でお支払下さい)

お問合せ 公益財団法人埼玉県産業振興公社／新産業振興部／IoT・技術支援グループ
〒338-0001 さいたま市中央区上落合2-3-2 新都心ビジネス交流プラザ3階
TEL:048-621-7051 担当／三日尻

お申込み Webからお申込下さい: <http://www.saitama-j.or.jp/jidosha/?p=7733>
FAXでのお申し込みは裏面をご利用ください

第3回軽量化セミナー（12/6）参加申込書



公益財団法人 埼玉県産業振興公社
FAX：048-857-3921
（番号のお間違えにご注意ください）

事業所名			
住所	〒 _____		
TEL		FAX	
<small>※下記の□に☑を付けてください。（分からない場合は「□不明」で結構です、こちらで調べます。）</small> 会員区分： □ 自動車産業部会会員（無料）、□ 公社会員（1000円）、□ 非会員（2000円）、□ 不明			
参加者	所属：	役職：	
	氏名：	Email：	
	所属：	役職：	
	氏名：	Email：	

個人情報の利用目的：ご提供頂きました個人情報は、次世代自動車支援センター埼玉が実施する事業のみに利用させていただきます。

※：受講票等は発行いたしません。当日は、本申込書またはお名刺をお持ち願います。

会場へのアクセス

